

近世日本の足跡をたどる 幻冬舎ルネッサンス書籍注文書



秀吉と利休、相剋の朝 小林 克巳【著】 利休の悲劇的な死の真相を描いた歴史小説。

戦国期、2人の天才がぶつかり合った。秀吉と利休、人たらしの天才と茶の湯の天才。

彼らは数々の艱難辛苦を共に手を取り合い歩んできたはずだった。それがなぜ利休は、秀吉から切腹を命じられることになったのか？

本書は日本歴史上の謎のひとつ、利休の死の真相を従来言われている説からではなく、2人の心の葛藤から導き出すことに成功した決定的な著作である。

良寛の生き方と晩年の漱石 安田 未知夫【著】

良寛の生き方に影響を受けた漱石晩年の思想『則天去私』を主題に、そのかわりを解き明かしていく研究論文。

良寛の生き様を探究すると、良寛の生涯そのものが『則天去私』を体現するようなものであった。

良寛が生きた時代と交わった人々とのかわりを解明していくと、自ずと良寛独自の人生観・死生観が見えてくる。漱石がそれを良寛の詩歌、書から感じ取っていく経緯が克明に解明されていく。

そして結論では、漱石の『則天去私』は良寛から影響を受けた宗教的色彩の濃い思想書であることを実証する。



貴店印	注文数	発注日 月 日	幻冬舎ルネッサンス
		小林 克巳【著】	四六判 上製
		秀吉と利休、相剋の朝	
		冊 本体 1,300円 + 税	ISBN 978-4-7790-0205-2

貴店印	注文数	発注日 月 日	幻冬舎ルネッサンス
		安田 未知夫【著】	四六判 並製
		良寛の生き方と晩年の漱石	
		冊 本体 1,200円 + 税	ISBN 978-4-7790-0231-1

ご注文はFAX 03-5411-6667まで お問合せ電話番号:03-5411-6710
※品切れの際は、ご容赦願います。

注文書は<http://www.gentosha-r.com/news/bookstore/>からもダウンロード可能です。